

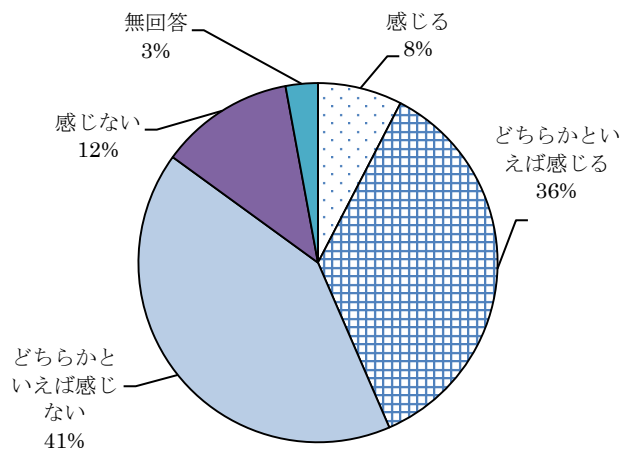
【めざす状態】

だれもが日頃から高い防災意識をもち災害への備えが整っている。

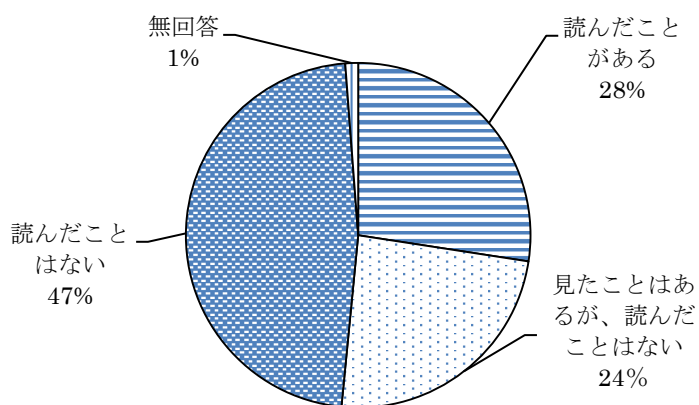
【区の現状】

- ◆ 区地域防災計画について周知が行き届いていない。
- ◆ 区役所・地域が行う様々な取組み、イベントについて、参加者が固定化しており、効果的な周知ができていない。
- ◆ 区内 12 地域で実施されている様々な防災の取組みに、実施規模や参加団体等の違いがある。

災害に対する鶴見区全体の危機管理の取組みが進んでいると感じる区民の割合



災害などの危機事象ごとの計画・マニュアルを読んだことがある区民の割合



平成 29 年度区民アンケート結果

防災力の強化（自助・共助）

課 題

- ◆ 自助・共助の視点を盛り込んだ防災活動が、各地域において自発的に行われるための仕組みづくりが必要であり、参加者の固定化も見受けられるため、新たな参加者を呼びこむ必要がある。
- ◆ 区全体の防災力の強化を図るため、区災害対策本部と各地域の自主防災組織等との連携・強化を強める必要がある。
- ◆ 災害時に活動の担い手として期待できる中高生の訓練等への参加の機会を創出する必要がある。



具体的取組（部会・全体会の意見を反映した取組みを含む）

- 地域の自主防災力強化のため、地域と区役所、関係機関、学校等が連携したより実践的な訓練等を行う。
 - 継続した避難所開設運営訓練の実施
 - ◇ 安全・安心フェスタ
 - ◇ つるみんピック
 - ◇ 小学生・中学生を対象とした防災学習会の開催
 - 高校生に対する継続した防災学習の開催
 - ◇ 各地区防災計画の策定
 - 地域防災連絡会等で防災士の制度説明を行うなど自助・共助の大切さを引き続いて説明する
 - 災害時地域貢献協力事業所の情報を地域と共有し、協力事業所に訓練参加を呼びかける。
 - 他地域への避難所開設運営訓練の見学の取組み
- 部会・全体会で委員の皆様からいただいた意見を反映した取組み

防災力の強化（公助）

課 題

- ◆ 災害時に備えた防災資機材の充実が必要である。
- ◆ 区地域防災計画など、区が行う取組みについて情報発信の強化が必要である。
- ◆ 区全体の防災力の強化を図るため、区災害対策本部と各地域の自主防災組織等との連携・強化に努める必要がある。



具体的取組（部会・全体会の意見を反映した取組みを含む）

- 災害時に備えた防災資機材の充実等の整備や体制の強化を図るとともに、区が行う取組みについて情報発信の強化に努める。
 - ◇ 災害時に備えた備蓄資機材の確保・充実
 - ◇ 災害時に備えた区役所体制の整備・強化（又は区災害対策本部の整備・強化）
 - ◇ 災害時の通信手段および災害情報を得るための手段の広報
 - ◇ 区地域防災計画などの取組みについて情報発信の強化又は整備
- LINEの積極的な活用

- 部会・全体会で委員の皆様からいただいた意見を反映した取組み

安全なまちづくり（防犯）

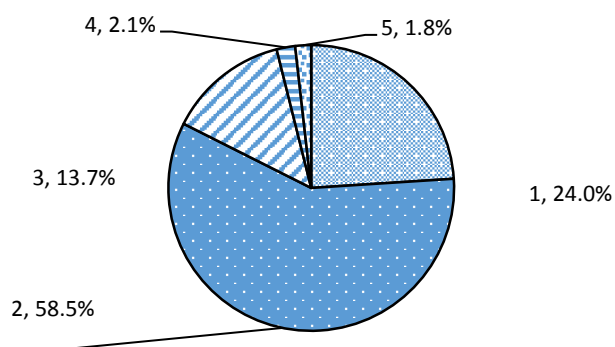
【めざす状態】

犯罪や交通事故のない、だれもが安全・安心に暮らせるまちになっている。

【区の現状】

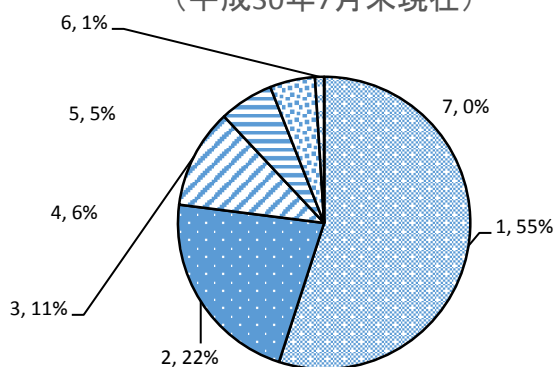
- ◆ 鶴見区の平成 30 年（1 月～7 月）の街頭犯罪件数は 383 件で、平成 29 年（1 月～7 月）の 441 件に比して約 15.1%減少している。

鶴見区は安全で住みやすいまちだと感じる
区民の割合

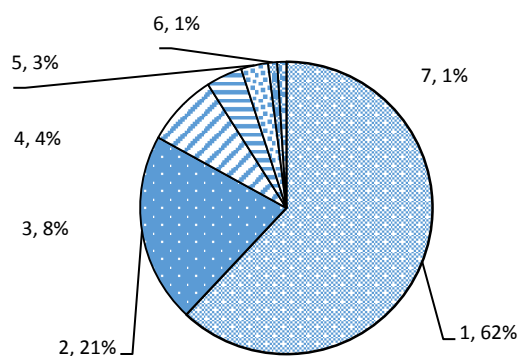


平成 29 年度
区民アンケート結果

街頭犯罪発生内訳（鶴見区）
（平成30年7月末現在）



街頭犯罪発生内訳（大阪市）
（平成30年7月末現在）



地域・関係機関と連携した 防犯対策

課 題

- ◆ 街頭犯罪の約半分以上を占める自転車盗をはじめ、ひったくりや車上狙い等の街頭犯罪を未然に防ぐための取組みを推進し、街頭犯罪発生件数の減少を図っていく必要がある。
- ◆ 区民の防犯意識の向上を図り、犯罪を起こしにくい環境づくりが重要である。



具体的取組（部会・全体会の意見を反映した取組みを含む）

- 地域・関係機関と連携した防犯対策を行う。
 - ◇ 防犯カメラの設置取替
 - ◇ 防犯プレートの設置
 - ◇ 区内一斉防犯活動
 - ◇ 区役所・警察署・各地域防犯組織による合同連絡会の実施
 - ◇ 自転車2重ロック鍵取付キャンペーンの実施
 - ◇ ひったくり防止カバー取付キャンペーンの実施
- 各事業所・法人で設置されている防犯カメラの角度調整の協力依頼
- 防犯プレートの枚数の増及び抑止効果のあるプレートの作成

- 部会・全体会で委員の皆様からいただいた意見を反映した取組

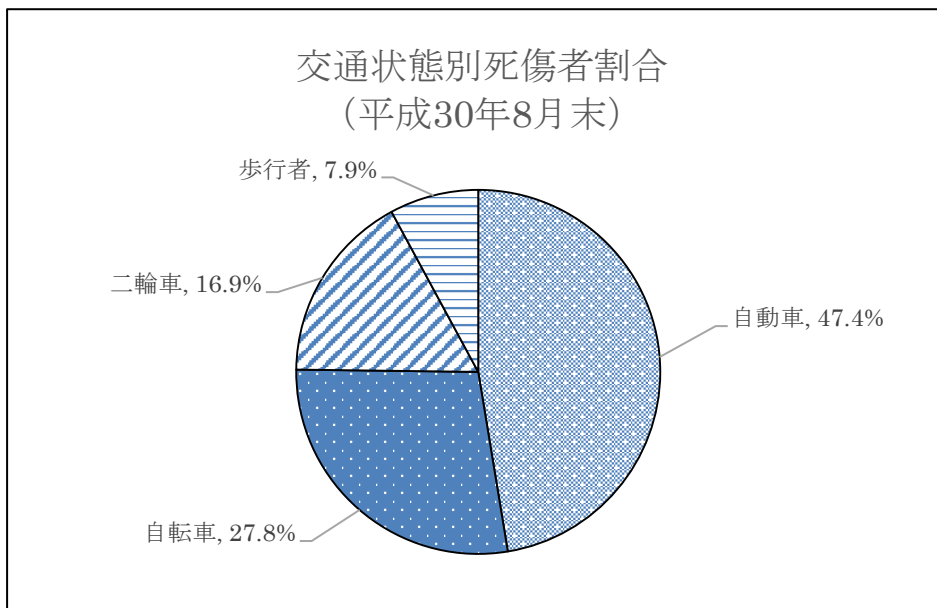
安全なまちづくり（防犯）

【めざす状態】

犯罪や交通事故のない、だれもが安全・安心に暮らせるまちになっている。

【区の現状】

- ◆ 街頭犯罪件数の半数以上を「自転車盗」が占めている。自転車を含めた交通マナーアップ（特に自転車利用者）が課題となっており、交通状態別死傷者数を見ても約3割が自転車に関わるものとなっている。



地域・関係機関と連携した 交通安全対策

課 題

- ◆ 自転車利用者のマナーアップについての取組みを、引き続き推進する必要がある。



具体的取組（部会・全体会の意見を反映した取組みを含む）

- 交通事故防止や自転車マナーの向上をめざし、さまざまな啓発活動等を行う。
 - ◇ 子育て層への交通安全教室の実施
 - ◇ 高年者への交通安全研修会の実施
 - ◇ 園児への交通安全教室の実施
 - ◇ 警察署、区内の高校生と協働した自転車マナーアップキャンペーンの実施
 - ◇ 地域・関係機関と協働した放置自転車啓発活動
 - ◇ 区内駐輪場マップの作成、配布
- 地域からの要望に応じ、高齢者交通安全研修会の実施
- 高校生への自転車マナーの啓発

- 部会・全体会で委員の皆様からいただいた意見を反映した取組み